

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成27年11月12日(2015.11.12)

【公表番号】特表2014-528343(P2014-528343A)

【公表日】平成26年10月27日(2014.10.27)

【年通号数】公開・登録公報2014-059

【出願番号】特願2014-535196(P2014-535196)

【国際特許分類】

A 6 1 J 7/04 (2006.01)

【F I】

A 6 1 J 7/00 Q

【手続補正書】

【提出日】平成27年9月25日(2015.9.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

近づいている薬摂取時間又は期間を示すための所定の色を持つ視覚刺激を与える照明手段を有する、ユーザーに取り付け可能な携帯装置と、

前記ユーザーの注意を引くための前記所定の色を持つ光を供給することができる他の視覚刺激を与える及び前記薬摂取時間又は期間をさらに示す、他の照明手段を有する薬ディスペンサーとを有する薬剤管理システムにおいて、

前記携帯装置は、前記薬ディスペンサーが前記他の照明手段を用いて、対応する前記他の視覚刺激を与える前の所定の時間に、前記照明手段を用いて前記視覚刺激を与える、薬剤管理システム。

【請求項2】

前記薬ディスペンサーは、前記ユーザーに少なくとも2つの異なる種類の薬を与える、前記薬の各々が独自の所定の色を用いて示される、請求項1に記載の薬剤管理システム。

【請求項3】

前記他の照明手段は、第1の他の照明手段及び第2の他の照明手段を有し、

前記薬ディスペンサーは、第1の薬を保管する第1のコンテナ及び第2の薬を保管する第2のコンテナを有し、

前記第1のコンテナは、前記第1の薬の薬摂取時間又は期間を示すための第1の他の視覚刺激を与える前記第1の他の照明手段を有し、及び

前記第2のコンテナは、前記第2の薬の薬摂取時間又は期間を示すための第2の他の視覚刺激を与える前記第2の他の照明手段を有する、

請求項2に記載の薬剤管理システム。

【請求項4】

前記薬ディスペンサーは、前記他の照明手段が前記他の視覚刺激を与えたときにのみ、前記薬を入手できる、請求項1、2又は3に記載の薬剤管理システム。

【請求項5】

前記薬ディスペンサーはさらに、前記携帯装置が前記薬ディスペンサーから所定の範囲内にあることを検出するための検出手段を有し、前記他の照明手段はさらに、前記携帯装置が前記所定の範囲にあることが検出されたときにのみ、前記他の視覚刺激を与える、請求項1乃至4の何れか一項に記載の薬剤管理システム。

【請求項 6】

前記携帯装置はさらに、前記ユーザーに触覚刺激を与えるための振動手段及び/又は前記ユーザーに音響刺激を与えるための音響手段を有し、前記触覚刺激及び/又は音響刺激は、前記照明手段が前記視覚刺激を与える前又はそれと同時に与えられる、請求項1乃至5の何れか一項に記載の薬剤管理システム。

【請求項 7】

前記他の照明手段は、対応する複数の所定の色を持つ複数の他の視覚刺激を与え、前記薬剤管理システムは、複数の携帯装置を有し、前記携帯装置は各々、前記複数の所定の色の別々の色に対応する1つの所定の色を持つ視覚刺激を与えるための照明手段を有する、請求項1乃至6の何れか一項に記載の薬剤管理システム。

【請求項 8】

ユーザーに取り付けられる携帯装置に含まれる照明手段を用いて、近づいている薬摂取時間又は期間を示すための所定の色を持つ視覚刺激を前記ユーザーに与えるステップと、前記薬ディスペンサーに含まれる他の照明手段を用いて、前記ユーザーの注意を引き、前記薬摂取時間又は期間を示すための前記所定の色を持つ他の視覚刺激を前記ユーザーに与えるステップとを有する薬剤管理の方法において、

前記照明手段が、前記視覚刺激を、前記他の照明手段が対応する前記他の視覚刺激を与える前の所定の時間に与える、方法。

【請求項 9】

第1の薬の近づいている薬摂取時間又は期間を示すために、前記携帯装置に含まれる前記照明手段を用いて、第1の所定の色を持つ第1の視覚刺激を与える、及び前記薬ディスペンサーに含まれる前記他の照明手段を用いて、前記第1の所定の色を持つ第1の他の視覚刺激を与えるステップと、

第2の薬の近づいている薬摂取時間又は期間を示すために、前記携帯装置に含まれる前記照明手段を用いて、第2の所定の色を持つ第2の視覚刺激を与える、及び前記薬ディスペンサーに含まれる前記他の照明手段を用いて、前記第2の所定の色を持つ第2の他の視覚刺激を与えるステップとを有する、請求項8に記載の薬剤管理の方法。

【請求項 10】

前記薬ディスペンサーが前記他の視覚刺激を与えるとき、唯一前記薬ディスペンサーに保管される薬を入手することを可能にするステップをさらに有する、請求項8又は9に記載の薬剤管理の方法。

【請求項 11】

前記携帯装置が前記薬ディスペンサーから所定の範囲にあることを検出するステップをさらに有し、前記他の照明手段を用いて他の視覚刺激を与えるステップが、前記携帯装置が前記所定の範囲にあると検出されることに基づかれる、請求項8乃至10の何れか一項に記載の薬剤管理の方法。

【請求項 12】

前記照明手段が視覚刺激を与える前に又はそれと同時に、前記携帯装置を用いて触覚又は音響刺激を前記ユーザーに与えるステップをさらに有する、請求項8乃至11の何れか一項に記載の薬剤管理の方法。

【請求項 13】

第1のユーザーに取り付けられる第1の携帯装置に含まれる第1の照明手段を用いて、前記第1のユーザーの近づいている薬摂取時間又は期間を示すための第1の所定の色を持つ第1の視覚刺激を前記第1のユーザーに与えるステップと、

第2のユーザーに取り付けられる第2の携帯装置に含まれる第2の照明手段を用いて、前記第2のユーザーの近づいている薬摂取時間又は期間を示すための第2の所定の色を持つ第2の視覚刺激を前記第2のユーザーに与えるステップと、

前記薬ディスペンサーに含まれる他の照明手段を用いて、前記第1のユーザーの注意を引くための前記第1の所定の色を持つ第1の他の視覚刺激を前記第1のユーザーに与えるステップと、

前記薬ディスペンサーに含まれる前記他の照明手段を用いて、前記第2のユーザーの注意を引くための前記第2の所定の色を持つ第2の他の視覚刺激を前記第2のユーザーに与えるステップとを有する請求項8に記載の方法において、

前記第1の照明手段が、前記第1の視覚刺激を、前記薬ディスペンサーが対応する前記第1の他の視覚刺激を与える前の第1の所定の時間に与え、及び

前記第2の照明手段は、前記第2の視覚刺激を、前記薬ディスペンサーが対応する前記第2の他の視覚刺激を与える前の第2の所定の時間に与える、方法。